

～あたたかい浅川・ささえあう浅川・活動的な浅川・若やく浅川～

浅川地区住民自治協議会だより



せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 83 号

発行日 令和3年11月30日

発行人 宮下文夫

TEL・FAX 026-244-5165

浅川地区防災講演会開かれる

新型コロナウイルス感染拡大が収まらず浅川地区防災訓練は昨年に続いて中止でしたが、自然災害の発生は待ったなしということで、今年は浅川地区災害対策本部により防災に関する講演会が開催され、各区の自主防災会長（区長）・防災指導員、本部所属の団体長等50人余が出席しました。

10月2日（土）の講演会では下村守昭安全防災部会長から浅川地区災害対策本部の設置基準・組織・任務等についての説明、続いて長野市危機管理防災課の吉原正夫防災対策官の講演「最近の災害から学ぶこと」が行われました。講演では浅川地区で特に懸念される土砂災害への備え～警戒区域の確認、“新たな避難情報”による早期の避難の重要性等～が強調され、出席者は資料として配られた「長野市土砂災害ハザードマップ（浅川地区版）」を熱心に確認していました。



【宮下文夫災害対策本部長】



【下村副本部長】



【会場の様子】



【最近の災害から学ぶこと】



【吉原防災対策官の講演～出席者は熱心にハザードマップを確認しています！】



【浅川地区的ハザードマップ】

令和3年5月20日から
避難指示で必ず避難
避難勧告は廃止です

新規レベル
4

新たな避難情報
これまでの避難情報
災害発生情報
・避難指示（緊急）
・避難勧告
・避難準備、高齢者等避難開始
大雨・洪水・高齢者等避難情報（警察庁）
平成正常情報
（気象庁）

新規レベル
5
新規レベル
4
新規レベル
3
新規レベル
2
新規レベル
1

新規レベル5は、すでに安全な避難ができる
命が危険な状況です。
新規レベル5は、避難安全確保の
発令を待つてはいけません！

避難勧告は廃止されます。
これからは、
新規レベル4避難指示で
危険な場所から全員避難
しましょう。

避難に専念のかかる
高齢者や障害のある人は、
新規レベル3高齢者等避難で
危険な場所から避難
しましょう。

内閣府（防災担当）・消防庁

【新たな避難情報】

新しいスポーツの体験会開かれる！～ペタンク・スマイルボーリング・囲碁ボール～

浅川地区公民館連合会では11月7日（日）浅川公民館において、少子高齢化時代に即した、誰もが参加できるペタンク・スマイルボーリング・囲碁ボールなど、“新しいスポーツ”の体験会を開催しました。当日は18名のみなさんが参加し、初めて行うスポーツを楽しみました。

今後、地公連で実施するスポーツ大会等は、地区対抗等の参加種目を実施しても、参加できない地区も多数出てくると思われます。地域間の交流と親睦をはかり活力のある地域づくりの一翼を担うために今後とも活動をして参ります。

区民のみなさんのご支援ご協力ををお願い申し上げます。

浅川地区公民館連合会

副会長 小林高司



【みんな楽しくプレーをしました！（左から2枚：スマイルボーリング、右：ペタンク】



【囲碁ボール】

【参加したみなさん、ご苦労様でした！】

浅川地区戦没者追悼式挙行される～浅川地区戦没者追悼式実行委員会～

10月9日（土）追悼式実行委員会による浅川地区戦没者追悼式が挙行されました。新型コロナウィルス感染者は減少傾向にある一方で秋冬に向けての再拡大の懸念が拭えない中で、本年も参列者を限定して開催し、戦没者御遺族13名、来賓、区長他24名が参列しました。

式では黙祷、君が代齊唱に続いて、宮下実行委員長の式辞、埋橋県議、松木・寺沢市議、竹元遺族会長の追悼の言葉が慰靈に捧げられました。

いま世界情勢は大国間の霸権争いが激化するとともに、孤立化・流動化・不安定化が進行し、かつてない混乱と混迷の中で彷徨っているようです。

遺族会では高齢化により会員が年々減少しており（現在26名、昨年より3名減）、加えて私達の意識の中でも史上における戦禍の記憶の共有が困難になりつつあることに深刻な危機感を抱かざるをえません。戦没者追悼式において、かつての戦争の惨禍の記憶を呼び起こし平和を希求する意思を示すことの意義を改めて思い返す一日となりました。



【黙祷】



【宮下区長会長の“式辞”】



【“追悼のことば”を述べる竹元遺族会長】



【献花】



【遺族会、来賓のみなさん】

浅川河川敷のハックルベリー、今年は大豊作！ ～美味しいジャムになりました！！～

浅川河川敷遊歩道や真光寺地区でチーム・フロンティア浅川のメンバーと地区的有志のみなさんが育てたハックルベリーが今年は大豊作でした。9月下旬には30名余のみなさんが参加して、刈り取り・実のもぎ取り・選別を行いました。出来上がったハックルベリーの実は何と370kg！昨年は90kgでしたから参加者一同驚きました。

そして出来上がったジャムは1,500個余。“美味しい！”と好評で販売前から予約やリピーターの購入もありますが、何せ昨年の数倍の量ですので、11月には浅川支所で特別の販売会を設けるとともに、農協系のスーパーマーケットのA・コープでも販売することにしました。（お問い合わせは住民自治協議会事務局：☎ 244-5165）

みなさん売り切れごめんですので、お早くお買い上げください。



協力していただいた
みなさん！
お疲れ様でした。

アサギマダラ乱舞!

9月中旬、浅川ダム上流の「浅川フジバカマ苑」にアサギマダラが飛来し、ダムを背景に気持ちよさそうに大空を舞う姿が見られました。

このフジバカマ苑は「第一次浅川まちづくり計画」の事業の一環で2016（平成28）年に七二会地区からフジバカマの苗をもらい受けて浅川ダム河畔に植付けられたものです。浅川団地の元区長宮坂靖さん始め、チーム・フロンティア浅川のメンバーやボランティアのみなさんが株分け、草刈り、肥料撒き等を行ってきました。

今年は例年になく乱舞といえるほど舞うアサギマダラを見に、地区内外から連日見学者が訪れました。



ブランド薬師・参道13仏の紹介ビデオ撮影行われる ～長野シルバー人材センター映像班～



撮影の様子



長野シルバー人材センター映像班（班長：毛呂三千男さん）は「自分たちで考え創造的な仕事をしていきたい」と集う仲間たちが地域の様々な活動を取材し動画撮影をして紹介する活動を行っています。

今年5月、住民自治協議会を訪れた班長の毛呂さんからブランド薬師を紹介するビデオ作成の提案があり、何回かの打合せを経て9月16日（木）に撮影が行われました。

撮影当日は映像班のメンバーの毛呂さん、上野さん等3名が訪れ、八櫛神社保存会長の宮澤重徳さんと住自協事務局長の案内・説明で撮影が行われました。

ナレーションを入れ、映像編集を経て完成したビデオは市のホームページへの掲載やINC長野ケーブルテレビでも放映される予定です。

第5回ながの獅子舞フェスティバルが開催される！ ～二度の延期を乗り越えて！～同去神楽保存会が参加！～

10月23日（土）コロナ禍で昨年は中止、今年も5月開催予定が9月に延期、更に10月に再延期を余儀なくされた「ながの獅子舞フェスティバル」が、感染拡大の沈静化に伴ってようやく開催されました。

会場となった新田町～末広町の中央通りと長野駅善光寺口広場の7カ所では、市内中心の29団体が獅子舞を披露しました。浅川地区からは同去神楽保存会が参加し華麗な舞を演じました。



【同去神楽保存会が華麗に舞いました！お疲れ様でした】



【権堂町の暴れ獅子】

獅子舞に併せて市内18の神楽保存会でつくる「善光寺平神楽囃子保存会」が「御朱印スタンプラリー」を実施し、5カ所で御朱印を集めた先着千人に獅子頭のイラストなどが入った「魔除け札」を贈るなどの多彩な催しも行われ大勢の観客で賑わいました。



【スタンプラリー先着順に
“魔除け札”進呈】

加藤市長退任のあいさつに訪れる！



【退任のあいさつをする加藤市長】

9月16日（木）、10月末に2期8年の任期を終える加藤久雄長野市長が退任のあいさつに浅川地区住民自治協議会を訪れました。あいさつでは全力で走り通した市長8年間を振り返り、感慨深げに市政への思い、浅川地区との思い出を語りました。

出席した平成25年から令和3年度までの9人の住民自治協議会長とは、「みどりの移動市長室」でブランド薬師参道を歩いたことやスパイラル休止問題に取り組んだことなどの思い出を語り合いました。

住民自治協議会からは「加藤市長と浅川地区の8年間」と題した写真パネルを贈り、これまでのご労苦をねぎらいました。



【加藤市長在任中の歴代住民自治協議会長と懇談しました！】



社会福祉協議会コーナー

共に生きる



～みんなで聞いて みんなで学ぼう～ 認知症のおはなし

地域包括支援センター博愛の園より講師をお招きし、認知症についての知識を身に付けるための講座を開催しました。寸劇を交え、わかりやすくお話しいただきました。

また、認知症を抱える方々とその家族が参加する「当事者の会」や「本人ミーティング」の様子を紹介するDVDを鑑賞し、家族・地域の住民としての適切な支えとは何か？を学びました。

浅川社会福祉協議会は「住み慣れた地域で健康で安心して過ごせる浅川地区」を目指して活動しています。今後も、地域住民がお互いに支え合って暮らしていくには何が必要か？を考えていきますので、皆さんのお知恵・お力を貸しください。



～介護のつどい～ 感染症予防

新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの生活は大きく変化しました。ウイルスは変異を続け、家庭内での感染も目立ってきた昨今。予防のために家族みんなの協力が不可欠ですね。

今回は長野県社会福祉協議会・長野市社会福祉協議会の協力で、ゲーム感覚で予防を考える『感染症予防PLAY』を実施。特に介護を必要とするご家族を持つご家庭に焦点を当て、家にウイルスを持ち込まないために…家中でウイルスを広げないために何をしたら良いか？の具体的なアイデアを出し合いました。

受講後にはご参加くださった皆さんの各ご家庭で、それぞれの家族に合った感染予防を実行してくださっていることと思います。



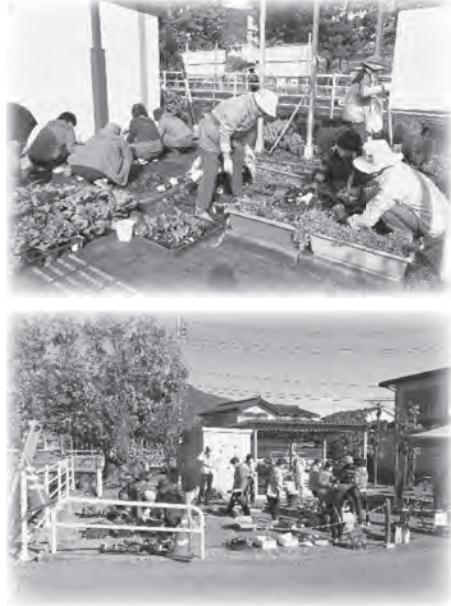
花の苗交換会

10月29日（金）浅川支所前 花壇の植え付け会、
11月5日（金）花の苗交換会を開催しました。

植え付け会には15名の方がご参加ください、夏に
色とりどりの花を咲かせていた花壇は冬～春に見ごろ
を迎える植物に衣替えしました。

交換会には花の苗はもちろん、種や球根、ご自宅で
使わなくなったガーデニング用品が集まりました。暖
かい日差しのもと、参加者のみなさんは植物談議にも
花を咲かせていらっしゃいました。

次の植え付け会・交換会は来年の5～6月を予定して
います。苗や種をお持ちでなくてもご参加いただけ
ます。ご興味がある方はぜひお出かけくださいね♪



浅川社協がおじゃまします

感染症予防のため、各地区でのお茶のみサロンやふれあい会食会はなかなか実施ができま
せん。そんな中でも何か出来ることはないか?と考え、浅川社会福祉協議会の面々が地域に
伺って屋外でおしゃべりをする事業を実施しています。

今回は押田区におじゃました。押田区の区長さん・民生委員さん・福祉推進員さんも
参加してください、地区を案内して頂きながらお住まいの方々との会話を楽しみました。

この日の目印はオレンジ色のジャンパーでした。次はあなたがお住まいの地区におじゃま
するかもしれません。見かけたら、気軽にお声掛けくださいね♪



★社協事業 今後の予定★

11月17日（水）アップルキッズ
28日（日）浅川地区住民福祉大会
30日（火）浅川おとこ塾

12月14日（火）アップルキッズ
21日（火）浅川おとこ塾

お問い合わせ・お申込みは 浅川社会福祉協議会 Tel.262-1362まで （平日9時～15時）

「あさかわの里山と森を守る会」活動報告

2シーズン目となる浅川西条地区での整備活動を10月から再開しました。前シーズンは昨年の8月から今年の4月まで計21回実施し、延べ194人の会員が参加しました。10月11日は進入路の草刈りを行い、10月18日からは、2月に伐採した原木をワインチで引き出し、玉切り（一定の寸法に切断）や運び出しの作業を行っています。伐採された一帯は視界が開け、太陽の光が十分に差し込むようになりました。今後も里山の再生に向けた整備活動を継続して実施します。



あさかわの里山と森を守る会では、新規会員を募集しています。

地域に根差した里山の整備活動を行っています。伐採の技術やノウハウを身につけたい方、里山の保全活動に興味のある方など、お気軽にお問い合わせください。

【問】あさかわの里山と森を守る会事務局（浅川支所内、担当：松橋）TEL：241-3552

<今後の主な事業活動 12月～1月>



- ☆しめ縄づくり 12月19日（日）⇒中止
- ☆浅川地区新年祝賀会 1月3日（月）⇒中止
- ☆令和4年8公民館合同成人式（長野市芸術館） 1月9日（土）

広報委員から

先日、長野市長選挙及び衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われ選挙会場での立会人を務めさせて頂きました。今回の選挙ではこうした機会を与えていただき特に選挙が身近なものに感じられて貴重な体験でした。

今、SNSやネットで候補者の事が簡単に調べられるので、より一人でも多くの人が関心を持って友達同士や家族で参加できればなと思いました。

投票所における新型コロナウイルス感染防止対策のご協力等、ありがとうございました。

広報委員 山崎 綾夏（総務環境部会・白バラ会会長）